

柔道部に
所属する
スポーツマン
でもあります

12/5



市村アイデア賞受賞

(財)新技術開発事業団が主催する第38回「市村アイデア賞」に全国の応募の中から、東部中学校2年生の野北貴弘さん(別府三区)がアイデア奨励賞を受賞されました。野北さんが制作されたのは、船にスクリューの代わりに振動板を推進装置として取り付け、水の深さが浅いところでも進めるという画期的なものです。これは野北さんが小学5年生の頃から考案・試作を続けてきたもので、将来の夢をたずねると「医師になり、いろんな医療器具を創作したい」と話してくれました。

楽しい音楽家がやってきた

「多久聖廟300年祭記念コンサート」を前に、リコーダー奏者の江崎浩司さんとピアニストの長久真実子さんが南溪分校を訪れ、教室で児童と保護者に演奏を披露してくれました。テレビ出演もされる江崎さんは学校の先生のように児童に話しかけては場をなごませ、リコーダーだけでなくサックスやオーボエなど、楽器を選ばぬ技を披露。児童に音楽の楽しさを教えてくれました。この後も西部小、翌日は天寿荘など、9日のコンサートまで多久市に楽しい笛の音を響かせてくれました。

ハーメルンの
笛吹き男
みたい？

12/7



消費生活教室を開催

市役所の蒲原消費生活専門相談員が、西部小学校で6年生を対象に教室を開きました。まず、限られた予算内で食材の買い物を児童にもらい、限られた予算内での必要なものの取捨選択を考えてもらうこと。次に最近の携帯電話所持者の低年齢層への拡大に伴う、携帯サイトでのワンクリック詐欺への注意を呼びかけました。子どもが金銭などのトラブルに巻き込まれないように、みなさんも注意と相談しやすい環境をつくってあげましょう。

消費者
トラブルに
注意して！

12/17

